

## トンネル照明の一部消灯でコスト縮減

記者発表資料

### 国道1号小田原箱根道路「県立博物館トンネル」の照明を一部消灯します。

道路の維持管理に関する予算が年々減少している一方で、高度成長期に建設された構造物や老朽化が進む構造物の補修による「安全・安心」を確保するために必要なコストが増大しています。

横浜国道事務所では、このような状況に対応すべく日常管理に係るコスト縮減のため、道路清掃や除草の回数を減らすなどにより、昨年は平成15年度比で33%のコスト削減を達成しました。

今回、この取り組みの一環として、交通量が比較的少なく、交通安全上支障の少ないトンネルを対象に、電気料金の削減を目的としてトンネル照明の一部を試行的に消灯します。

なお、電気料金の縮減額は、年間コストで約150万円となる見込みです。

#### (1)実施場所

国道1号小田原箱根道路「県立博物館トンネル」(小田原市入生田地先)  
消灯158灯 / 全灯数314灯 (約1/2)

#### (2)実施期間

平成19年8月6日から平成19年12月31日まで  
なお、試行の結果で支障がなければ消灯を継続します。

平成19年8月2日

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ  
神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ  
川崎記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

計画課長 どひ まなぶ 土肥 学 (内線 301)  
管理第二課長 つかさき けいじ 塚崎 敬治 (内線 441)  
電気通信課長 いずみ たつや 泉 達也 (内線 391)

電話 045-311-2981 (代表)

## 国道1号「県立博物館トンネル」消灯の概要



### 【消灯イメージ】

	消灯前（現況）	消灯後
昼間		
夜間		

●：点灯

●：消灯